

# 「大学教育入門」

## 第8章

### アカデミック・プレゼンテーション

#### Part4

# プレゼンテーションの話し方

# 事前練習は必ずする

## 確認すること

- 実際にしゃべる内容や表現
- スライドの流れが悪くないか
- 決められた時間内に話せるか

できれば、  
先生や友人の前でリハーサルを行い、  
意見をもらおうとよい

# 聴衆の方を見て立って話す

## これはNG!

- 手元のパソコンの画面ばかり見てる
- 聴衆に背を向けて, スクリーンばかり見てる
- 座って話すと後ろの方の人が見えない

## 話す時は

- 全体の聴衆の反応を確かめながら話す
- 反応で説明のしかたを変える

# プレゼンの話し方

- 大きな声ではっきりと
- 大事なポイントは力をこめて
- なるべく読まない

プレゼンテーション本番では

# スライド発表時の確認

- プロジェクタとの接続は, VGAかHDMIか
- 縦横比は, 4:3 か 16:9 か
- 会場の明るさ
- 当日は接続テストをおこなう

# 時間は厳守

プレゼンは必ず決められた時間内に終わらなければならない。

時間を超過すると・・・

- 質疑応答の時間がなくなる
- 自分の後で発表する人もいる。全体の時間が遅れると迷惑がかかる。

# 何のためのアカデミック・プレゼンテーションか

伝えたいことを

伝えたい相手に

わかりやすく

正確に論理的に伝える